

# 「かがやく交野」市議会ニュース

No. 15

発行人：久保田哲 交野市星田1丁目23-9 電話：072-894-0789 発行日：令和4年春号

## 私たちの生活を守り、 誰もが取り残されない社会の実現を

皆さん、こんにちは。いつもありがとうございます。はじめに、ロシアによるウクライナ攻撃がなされました。悲惨な戦争を起こさない強い決意のもと、ロシア軍の即時撤退を強く求めるとともに、被災されました方々の一日も早い復旧をお祈りしております。また国内に目を向けますと、いまだ終息の域を出ないコロナの脅威を受け、現在、医療従事者の皆さんをはじめ様々な業種の方々に懸命なご対応をお願いしている状況です。さて交野市においては、令和4年度の一般会計をはじめとする新年度予算が編成され、市議会において議論を交わしました。「私たちの生活を守る」・「誰もが取り残されない社会」をしっかりと実現できるよう、これからも頑張ります。

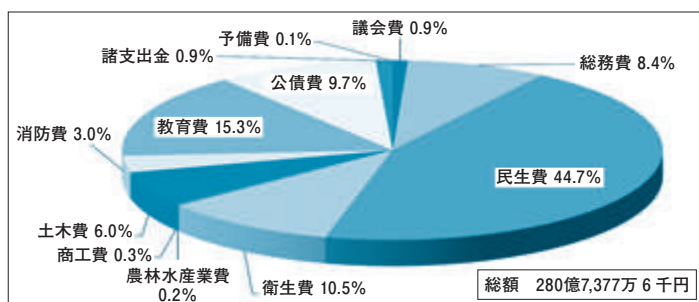
交野市議会議員 くぼた 哲<sup>さとし</sup>

▲駅前でもウクライナ募金を実施

昭和50年1月 西宮市生まれ  
平成10年3月 近畿大学法学部卒業  
平成10年4月 三田工業株式会社  
(現：京セラ株式会社)  
平成12年8月 平野博文前衆議院議員秘書  
平成23年9月 交野市議会議員に初当選  
平成27年9月 交野市議会 2期目 当選  
令和元年9月 交野市議会 3期目 当選  
令和元年10月 交野市議会 議長に就任

プロフィール

## 令和4年度 一般会計の歳出について



### 歳出の構成

一般会計予算額は、公共施設の更新や新型コロナウイルスワクチン接種関連などの経費の計上により過去最大の規模となりました。目的別に見ると、民生費、障がい福祉関連の扶助費が増えています。また、衛生費が新型コロナウイルスワクチン接種関連経費の増、教育費が小中一貫校の建設事業が本格化することなどから増加しています。

### 主な施策

#### ●私立認定こども園等整備事業

(予算額：2億1,262万4千円)

保育供給量の拡大を図り、待機児童ゼロを維持するため、認定こども園の新設、移行に対する施設整備費用を補助するもの。

#### ●こども医療費助成拡充事業

(予算額：4,254万5千円(拡充分のみ))

令和4年度10月から、こども医療費助成対象を中学校3年生修了までから高校3年生修了(18歳になる年度の3月31日)までに拡充するもの。

#### ●(仮称)交野みらい学園整備事業

(予算額：10億595万1千円)

小中一貫校「(仮称)交野みらい学園」の令和7

年度の開校に向けて整備を行うもの。

令和4年度は既存校舎の解体工事及び造成工事等を実施するもの。

#### ●子ども未来サポート事業（予算額：476万円）

放課後の学校図書館が子どもたちのこことからだの居場所となるよう、子ども未来サポーターを配置し、子どもの居場所づくりと家庭学習の習慣づくりの支援を行うもの。

#### ●キッズゾーン整備事業（予算額：200万円）

園児のお散歩コースを整備し、保育所等の園外活動の安全を確保するもの。

#### ●通学路安全対策事業（予算額：2,098万8千円）

交野みらい小学校区の通学路における交通量や登下校の児童数が多い交差点等の見守りのための人員を配置するとともに、小中学校の通学路の安全・安心を確保するため交通安全施設等の整備を行うもの。

#### ●寺・向井田地区まちづくり検討事業

（予算額：3,000万円）

寺・向井田地区における無秩序な土地利用を抑制し、まちづくりの可能性の検討を行うため支援業務等を委託するもの。

### くぼた哲の主張



新年度予算はコロナ禍の収束がいまだ見えない状況下で、私たちの生活を守りつつ将来を見据え、賑わいある街づくりを展開するにあたり、子ども子育てに重点を置いた予算案と考え賛成しました。

## 定住施策の取り組みについて

### 質問

新築の住宅で、水道の使用に際し「給水負担金」と「分担金」が必要です。交野市では、口径20ミリの場合、消費税抜きで合計24万4千円となっています。北河内ではどのような状況ですか。

### 答弁

北河内の他の6市においては、給水負担金と分担金が一本化され、名称は「加入金」となっています。口径20ミリを消費税抜きで比較しますと

|      |          |
|------|----------|
| 枚方市  | 14万5600円 |
| 寝屋川市 | 18万953円  |
| 守口市  | 14万円     |
| 門真市  | 15万円     |
| 大東市  | 15万円     |
| 四條畷市 | 18万円     |

6市の平均では、およそ15万8千円となっています。

### 質問

一般的な住宅において使用される、口径20ミリについてお答えをいただきましたが、事業所などで使用される例えば口径50ミリではどうですか。北河内の状況も併せてお聞かせください。

### 答弁

口径50ミリについて、消費税抜きで比較しますと交野市は給水負担金250万円、分担金144万円で合計394万円です。

|      |           |
|------|-----------|
| 枚方市  | 126万2200円 |
| 寝屋川市 | 161万9048円 |
| 守口市  | 145万円     |
| 門真市  | 140万円     |
| 大東市  | 170万円     |
| 四條畷市 | 186万円     |

6市の平均は、およそ154万9千円となっています。

## くぼた哲の主張



交野市では、現在、若い世代を中心に子育て、教育に力をいれています。

しかしながら新築を建てて水道を引く場合、北河内平均より約9万円高いのが実情です。

また、新しい街づくりを展開するにあたり、企業誘致などの障害になりかねない口径の大きい部分では、その差は2倍に及びます。

高まる社会保障をしっかり守っていくためには、基盤ある法人税の収入が、どうしても必要です。企業誘致の障害になるような水道料金の設定は、速やかに是正するよう考えます。

## 都市計画道路「星田北線」について

### 質問

これまで都市計画道路「星田北線」については、星田エリアのまちづくりの状況を見て考えるとの答弁を聞いている。このエリアのまちづくりについてもそろそろ終盤を迎えて、交野市としての道路整備計画について、その考えを聞かせてほしい。

### 答弁

星田北エリアのまち開き以降の交通状況を鑑みて、関係機関と対策が必要と考えられる場合、協議、検討を進めていきたいと考えているもので、現状において商業施設の開業後における交通量の増大は特に見受けられません。

また天の川磐船線について、先の大阪府における令和3年度から10年間を対象にした府の都市インフラ政策の総合指針として、「大阪府都市整備中期計画」に位置付けられたことから、今後、天の川磐船線の整備も含めた交通ネットワークの状況も踏まえて検討が必要であると考えています。

### 質問

都市計画道路「星田北線」は、昭和43年に都市計画決定が成されてから約55年間もの間、事業化し整備されることはありませんでした。



▲交通量も多く、歩道がない星田北線

特に妙見口交差点から喫茶赤トンボの交差点間、星田北線の沿道からは、星田北線には歩道が無く狭小幅員であり、30キロ制限でありながら比較的スピードを出す車が多いばかりか、ダンプやワゴン車などの車両も通行し、路肩を歩行する歩行者が居れば、片側交互通行になる状況で、歩行者に取っては極めて危険な道路のため、沿道の住民は住宅内の道路を歩行している。

このような状況から、過去から地域住民は事業化整備を要望しています。改めて市の対策対応について伺います。

### 答弁

沿道住民の方々にはご不憫をお掛けしています。また都市計画道路の事業化においては、基本的に計



画決定に基づいた事業化となるものであり、現況道路においては直ちに事業化は困難な状況です。

まずは歩行者の安全対策については所轄警察と協議を進めたいと考えています。

## くぼた哲の主張



道路交通の顕著な増大が見込まれない限り、都市計画道路「星田北線」の事業化は困難な状況なのは一定の理解はします。しかしながら、沿道住民の歩行者の安全対策は必至であり、緊急性を伴います。早急に警察をはじめとする関係部署との協議を行い、歩行者の安全対策が必要です。

## 新型コロナウイルス感染症対策事業について(令和4年度一般会計補正予算 総額: 4億7000万円)

### <主な施策>

| 区 分     | 対策名・金額                                            |
|---------|---------------------------------------------------|
| 暮らしの支援  | プレミアム付商品券事業 (2億7750万円)                            |
|         | 新生児特別給付金事業 (4100万円) (子育て世帯等臨時特別給付金の拡充)            |
|         | 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業 (2397万円)                    |
|         | 障がい福祉サービス事業所・介護保険 サービス事業所特別支援金 (第3弾) (1250万円)     |
|         | 福祉サービス継続支援事業 (200万円)                              |
|         | 地域公共交通の維持・確保支援事業 (タクシー) (184万円) ※バス事業者への支援は既に対応済み |
| 感染拡大の防止 | 公立小中学校トイレ清掃業務委託事業 (4104万円)                        |
|         | 防災活動支援事業 (1591万円)                                 |

## くぼた哲の主張



約2年に及ぶコロナの脅威に対して、私たちの暮らしを守るため、また疲弊した経済活動から脱するために、プレミアム商品券をはじめ、公共交通機関への支援、福祉サービス事業者への支援を実施していくことで、地域経済活動の維持向上、誰もが安心して暮らせる施策の実現の一助と考え賛成します。

ご意見・ご要望や市政相談は  
お気軽に **くぼた 哲** までお寄せください。

自宅

〒576-0016 交野市星田 1丁目23-9

電話&FAX

(072)894-0789

ホームページ

くぼた 哲

検索

メールアドレス

s-kubota@s-kubota.jp

